

もっと身近な例では「いただきます」という言葉に相当する単語は英語にはありません。”Let’s eat!”なんて書かれている辞書はありますが、「いただきます」の言葉に含まれる感謝・お礼・他の命への贖罪の気持ちが表現されているとは到底思えません。

私の経験でも、アメリカのある友人宅で食事をする前に「日本では食事の前に『いただきます』と言うのだが、アメリカでは何か言わないのか？」と質問をしたところ、友人の家族は全員気まずそうな顔をして『神様へのお祈り』を始めてしまいました。(けして、私はあなた方は敬虔なクリスチャンではないのですね？と言ったつもりはなかったのですが…)

日本に來ている留学生たちは、日本の文化が好きでも、すべて知っている訳ではないですし、理解できないこともたくさんあるのは当たり前です。

まずは広い心を持ち、日本の文化、日本企業の文化を、言葉だけに頼らずに説明をし、伝えるように努力して下さい。しばらくは難儀ですが、必ず通じるときはやってきます。

「

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

」

川崎市産業振興財団主催 経営人材育成セミナー【無料】

『外国人採用・成功する 10 の秘訣』

日時:平成 27 年 11 月 19 日(木) 14:00-16:00

場所:川崎市産業振興会館 11 階第 6 会議室

神奈川県川崎市幸区堀川町 66 番地 20

<http://www.kawasaki-net.ne.jp/kaikan/access.html>

[詳細: http://globalforce.link/?page_id=199]

優秀な日本人が雇えないから外国人を雇うという消極的な理由ではなく、成長のために「高度人財」の外国人留学生を活用する選択肢があります。今回のセミナーでは、日本の置かれている状況を再認識して頂き、企業が進むべき道を問い直して頂きます。その上で、さまざまな企業の成功事例、失敗事例から抽出したエッセンスを元に、高度人財の外国人を雇用する際の注意すべき点、準備することをご説明します。

<<開催は 2 日後です! (^ ^)>>

「

| 3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

」

この週末、私が耕している畑で、大根の収穫をしました。もちろん無農薬ですし、みずみずしい大根です。葉っぱも青々として、一夜漬けにして食べても美味しそうです。

ただ一つ反省しなくてはいけないことがありました。通常 30cm 以上深く耕して畝も少し高めにして種を植えるのですが、今年はあまり深く耕さなかったのです。そのため、大根が去年より 10cm ほど短い。

